

広報「みやわか」が、あなたの生活に欠かせない「話題」と「情報」をお届けします

# 宮若 生活

Public Relation Magazine **Miyawaka city**

特集

宮田光陵中学校吹奏楽部の **今**、夢。  
そして、これから。

**11**  
2009  
NO.046



Phrase 1 | 混迷からの挑戦

今年で3回目を迎えた宮田光陵中学校吹奏楽部定期演奏会。アンコールを含め12曲を披露し、その成長にたくさんの観客が拍手を送りました。このような演奏ができるまでには多くの困難がありました。ゼロからではなく、マイナスからのスタートをきった当時の状況から、これまでの歩みを振り返ります。



無事に定期演奏会を終え、記念撮影に応じる吹奏楽部の部員。最後までやり遂げたという安堵感と終わったというさみしさが交錯しています。また、新生宮田光陵中学校吹奏楽部の第1歩を踏み出したときでもあります。



一人が二人を連れてこよう

「今の三年生が一年生のときに私は吹奏楽部に携わることになりました。あれから三年がたち、一まわりも二まわりも成長したなと感じています」と話すのは顧問を務める田中耕子先生。

「私の担当教科は理科です。吹奏楽の経験がなく、専門の指導者に外部から来ていただきたいと考えました。音楽を担当する大岩有里子先生も同様の考えでした。そこで、宮田中学校で吹奏楽の指導をされている計良先生に相談

Contents  
 宮若生活

3 特集

宮田光陵中学校吹奏楽部の今、夢。そしてこれから。

2 旬人 吉弘 廉さん

10 Miyawaka Watching

12 M for More INFO【もっとと市政情報】

24 きらびと オ田弘明さん



3 特集      24 きらびと      12 図書館司書採用試験      16 スポーツフェスタ

宮若生活・ナビゲーション MiyawakaLife navigation

16 公民館トピック

17 今月の健康

18 図書室だより

20 イベント・ニュース



【表紙説明】

部活動の存在は中学生にとって大きなものです。10月25日、マリーホール宮田で行われた宮田光陵中学校吹奏楽部の定期演奏会。3年生にとっては最後のイベントとなりました。

音楽に情熱をかけた3年間の部員の軌跡とこれからについてスポットをあてます。

勉強とゴルフを両立して石川遼選手のようなゴルファーになりたいです。



吉弘 廉さん (よしひろ れん) 宮田東小学校6年1組

「全国大会最初のホールでホールインワンを決め、自信と勢いが増しました。応援に来ていたお母さんが喜びのあまり飛び上がっていたのを覚えています」と、吉弘廉さん。福島県富岡町で行われた第四回全日本小学生ゴルフトーナメントで-10(パー36)の成績を残し、団体、個人とも三位入賞しました。吉弘さんは三年生のときにお母さんの勧めでゴルフを始めました。スナッグゴルフという競技で、テニスボールほどのボールを2つのクラブを使い分けてカップに入れるもの。九ホールをラウンドし、基本的なルールはゴルフと同様で、小学生の大会が全国各地で行われています。

「自分から始めたいと思ってやったのではないので、なんとなく続けていたのですが、四年生のときに大会で負けたことがきっかけで、もっと真剣に練習をすることにしました。とても悔しい気持ちがあったのを覚えています。」

毎週日曜日に、市内のゴルフ場で練習を重ねる。「本番に弱いタイプなので納得いくまで練習しています。グリーンにのせるアプローチが得意なので、そこにつなげるようなプレーを心がけています。」

「大会に参加できる最後の年に全国大会に出場しメダルをとったのは本当に良かったです。これからは、勉強とゴルフを両立して、石川遼選手を目標にがんばっていきたいと思います」と抱負を語ってくれた吉弘さん。プロゴルファーという夢に向かって一打一打積み重ねています。

旬人 vol.36

しました。そして、紹介していただいたのが三島一仁さんだったので。

三島さんは中学校と高校、そして今でも楽器に携わっていることもあり、生徒たちに『本物の演奏』に触れさせることができると思います。

これまで、先輩から教わったり、なかには独学で楽器の演奏を学んできた生徒たちにとって、三島さんの奏でるトランペットの音色は別物だったと思います。

実は、後からわかったのですが、新一年生が入る前は部員が数人しかおらず、部の存続が危ぶまれたときもあったということです。そのとき、生徒たちで部員一人が二人を入部させようという計画を立て、見事達成したのです。部員が確保できたことで廃部の危機は去りましたが新しい課題も出てきたのです。

部員が増えて一番の問題。それは楽器が不足し、演奏できないというものでした。

「以前と比べてたくさん部員が確保できたのですが、絶対的に楽器が不足していました。そこで、いろんな学校に相談し、余った楽器を貸してくれないか尋ねて回りました。故障しているのを修理して使うのは当然として、他の学校では廃棄するであろう、サビているものを使ったりもしました。そんな混迷の中から吹奏楽部はス



田中耕子さん (たなかこうこ) 吹奏楽部顧問

タートしたのです。今思えばいい思い出です。」

### 吹奏楽部のメンバーとしての意識

「宮田光陵中学校は5月に体育祭があります。吹奏楽部はその中でマーチングを担当しなければいけませんでした。」

ほとんど演奏という演奏はできず、また歩きながら楽器を吹くことができない生徒もいるなど、今後やっていくのが大丈夫なのかと不安がよぎりました。

三島さんの提案で、コンクールにも出場したのですがほぼ最下位の評価にありました。

そんな中、定期演奏会をしようという話が持ち上がったのです。

活態度にも出てきたのです。

服装違反をするような生徒がいなくなりました。これまで生徒が違反者に気付けば教師に伝えに来て、私たちが生徒を注意をしていました。それが、生徒同士の中で注意をし合えるようになったのです。吹奏楽部の一員なんだという自覚からだと思います。

吹奏楽部は個人種目ではなく、団体の部活動です。このような連帯感の醸成が生徒たちの間で強くなっていたのだと思います。」

### 新しく築く吹奏楽部の伝統

「そして、今年。生徒たちの目標はコンクールで金賞を受賞することになりました。



大岩有里子さん (おおいわゆりこ) 吹奏楽部顧問

大会は7月末。九州北部を襲った豪雨の中での大会となりましたが、それを吹き飛ばすほどの演奏でした。わざわざ三年前には、廃部の危機にあつたとは思えないほどの演奏でした。結果は惜しくも銀賞。これには生徒たちも悔しさをにじませていました。しかし、宮田光陵中学校の名前は演奏を聴いた皆さんに忘れられないほどのインパクトを与えたのではないかと思います。そして、三年生最後の舞台となる定期演奏会。演奏会のチラシやパンフレットの製作など、三年目ともなると、何をやるべきなのか生徒たちも理解しています。顧問の私たちが一つひとつ指示をしなくても、自分たちで考え行動できる生徒が増えてきたように感じます。このような成長を通して、演奏が上手になるだけでなく、いろいろなことに気づき、行動できる生徒になってきているのだと実感しました。

### 出会いが自分の進路を大きく変えてくれました



### 山本政徳さん

嘉穂東高等学校2年生・吹奏楽部

私が宮田光陵中学校吹奏楽部の部長のときでした。三島さんにお会いしたときの衝撃は自分の進路に大きな影響を与えてくれました。これまでクラシックなどを演奏することがなく、ポップスを中心をやってきました。自分の中でもっとやりたいなという気持ちがありました。三島さんが私たちの所にきてからは、これまでと全く異なり、音楽の楽しさを含め、厳しさなど本当に多くのことを教わることができました。そして、たくさんの人との出会いも運んでくれました。

先日行われた後輩たちの演奏を見に行きましたが、その演奏技術は自分たちのころとは比べようがないほどまくなっていました。本当に驚きました。私は高等学校の進路を選択するときも、吹奏楽部がある学校を選びました。勉強と部活動の両立はとても厳しいです。また、楽しいだけの音楽だけでなく、その厳しさを痛切に感じています。学校生活はとても大変ですが、自分が選択した道です。とても充実しています。私のように、今後の進路に大きな影響を与えるのが部活動だと思います。思いもかけない出会いがあったり、三年間やり通してよかったと思います。母校である宮田光陵中学校吹奏楽部が発展していくことは、先輩としても誇りとなります。後輩たちのがんばりに期待しています。



「疲れてきたときこそ、丁寧な演奏が必要」と指導する三島さん。演奏会直前とあり、音楽室の空気は張りつめています。



するどい視線を指揮者に向けるトロンボーンを担当する鍋倉麻耶さん(3年生)。これまでの成果を本番につづけます

今、夢。そして、これから。 Now of Miyata kouyuu junior high school brass band, Dream, And, hereafter.

## Phrase 2 | 新しい風が吹くとき

3年が新入生として入部してきたときに始まった定期演奏会。  
10月18日、3回目の演奏会が行われました。  
宮田光陵中学校吹奏楽部には新しい風を吹きこんだのが、  
外部講師として演奏指導している三島一仁さんです。  
生徒と三島さんとの間にある信頼関係がそのままメロディーとなって  
会場に響き渡りました。  
今回の定期演奏会を通してこれまで感じたことを三島さんに語っていただきました。



音楽の素地をつくるため  
架け橋になること

「初めて部員と顔を合わせたとき、真剣にやるかどうか、一番に確認をとったんです。土日はもちろん、夏休みでも一日練習するようになることもです」と三年前の話を切り出す三島一仁さん。  
「生徒たちの答えは『はい』でした。そこから吹奏楽祭、コンクールへの取り組みを始めました。生徒たちが本気で取り組むのなら、指導する側としても本気で向かっていきました。この三年間の上達はほかの学校にはないものだと思います。」

今だから話せますが、始めは演奏になっていない状態でした。舞台上上がって曲を披露するのですが、バランスもめちゃくちゃでした。始めて出たコンクールでの評価も最下位。それが今、金賞にも手が届こうとしている状態です。  
でも、本当に生徒たちに伝えたいのは、コンクールで金賞を受賞するための演奏ではなく、自分たちの演奏をしっかりとすることだと考えています。評価は評価として受け止め、今後の目標にするのはいいことですが、音楽をやっていることの楽しさを忘れないでほしいと思います。」

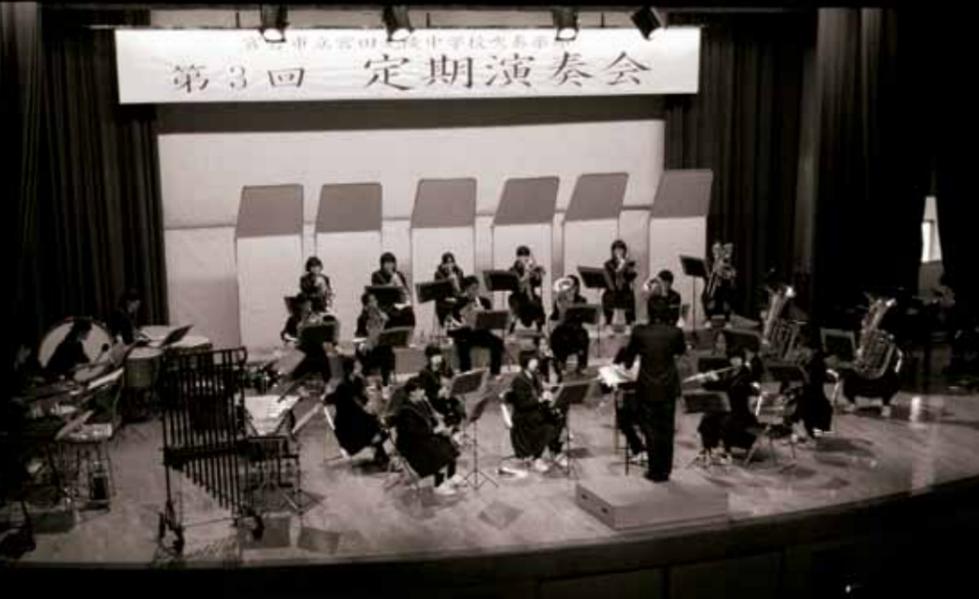
三島さんは、宮若市役所で働く傍ら生徒の指導にあたっています。母校でもなく、これまでつながりのなかだった宮田光陵中学校の吹奏楽部に携わるきっかけは何だったのだろうか。  
「先生に相談されたこともありですが、音楽の楽しさ厳しさを伝えられるきっかけを頂いたのなら伝えたいという思いがありました。そこが母校でなくてもどこでも構いません。逆に伝統も浅い宮田光陵中学校だからこそ、新しいものを創造することができる楽しさがありました。生徒も一所懸命ついてきてくれます。だから本気で伝えることができます。私は今、マリィプラスという社会人で構成する楽団に所属しています。学校を卒業しても楽器を、音楽を続けられる環境があることが大切ではないかと思えます。吹奏楽部は一人ではできることが限られています。人とのつながりがあったりできるものです。いつでも楽器に触れることができる環境を構築できたらと思えます。」



部長のかけ声に気合いを入れる部員たち。本番はもうすぐ。



開場となり、お客さんが入場するなか、生徒たちはリラックスモード。



アンコール曲を含め12曲を披露した定期演奏会。現役の生徒による演奏だけでなく、3部では社会人と合同の舞台となりました。3年生にとっては文化祭を残し、最後の舞台演奏となりました。



開演までの間、観客を飽きさせないため演奏を披露。クラリネットの音色が響き渡ります。



堅い雰囲気にならないよう、踊りや歌も披露する生徒たち。定期演奏会ならではの光景です。



休憩時には募金活動を実施。大切な部活動の運営費に充てます。



パーカッションは吹奏楽の要。息のあった演奏を見せてくれます。



1、2年生からの感謝の言葉に涙がこぼれる福井舞里亜部長。

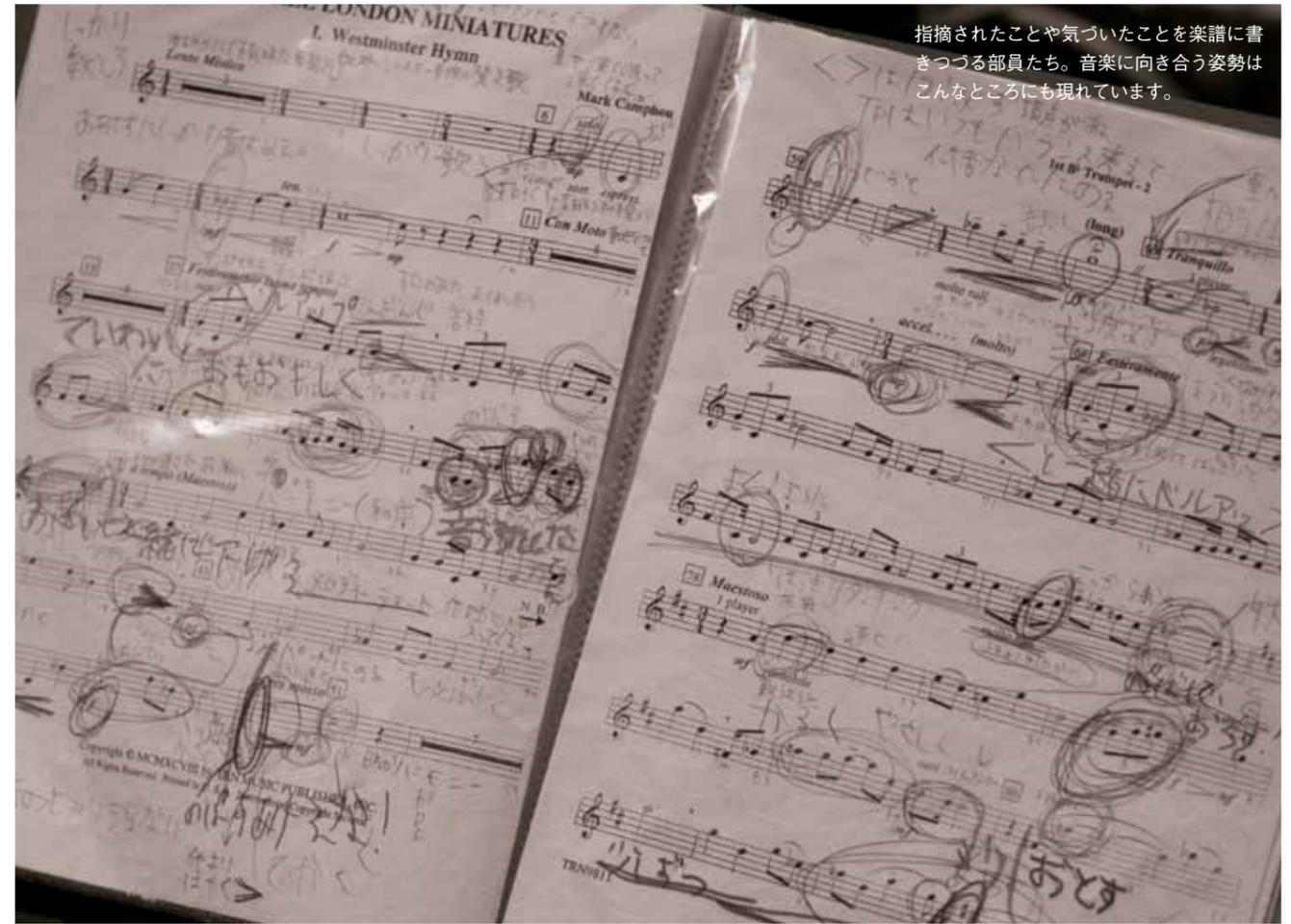


フルートを担当する山内璃子さん(2年生)。ソロパートでは舞台上で演奏します。



定期演奏会前は、部活動が終わるまで、自身の濃い練習が繰り返されます。

## Phrase 3 | 部活動がもたらす意義



指摘されたことや気づいたことを楽譜に書きつづる部員たち。音楽に向き合う姿勢はこんなところにも現れています。

のようなおにいちちゃん、おねえちゃんのような関係はなくなってきました。部活動ではそれが顕著です。本校では部活動の選択の幅は決して広い方ではありませんが、何かに出会ってほしいと思います。部活動の中では切磋琢磨があります。努力をしても試合に出れないこともあります。そのような経験をすることも部活動だからこそで

はないでしょうか。努力をすれば成功するとは限りませんが、成功している人は必ず努力をしています。

私は、社会に出たときに通用する人を育てたいと思います。部活動は自分の意志で入るものです。中学校生活の中で自分で入ったりやめたりすることができるとは唯一のものかもしれません。そのことを最後までやり遂げることは、成功体験の一つとしてきつと自分の自信につながっていきます。『自分は三年間やり遂げたんだ』という自信です。これは今後人生を歩んで行く上で大切なことの一つではないでしょうか。中には中学校の部活動がきっかけで生き方が変わる子もいます。

文化系の部活動は吹奏楽部だけでなく、学校の中でも一番大きな部活動になります。また、地域の慰問活動や体育祭など地域とのつながりとして吹奏楽部はがんばっています。今回で三回目となる定期演奏会を見てもそのレベルアップは驚くばかりです。

演奏技術の向上が相乗効果となって今後の学校生活も充実したものとなれば、きつと忘れられない中学校生活となるはずですよ。

吹奏楽部だけに限らず、部活動に入っている生徒やたとえ入部していなくても自分の目標に向かって努力している生徒に対して、宮田光陵中学校は全力でサポートしていきます。

## 自分の目標に向かって努力している生徒に対して、宮田光陵中学校は全力でサポートしていきます。

今、夢、そして、これから。宮田光陵中学校吹奏楽部の Now of Miyata kouryou junior high school brass band , Dream , And , hereafter.

## 成功体験として自信につながるとき



吹奏楽部の活躍に限らず、宮田光陵中学校の部活動は活発です。そこには、学校全体の取り組みとして率先的に部活動をするように話をしているとのこと。そこで、末松和義校長に中学校生活の中での部活動の意義について話を伺いました。

同じことを追求する場

「部活動でしかできないことはたくさんあります。また、どんなにやりたくても、中学校の部活動は中学校三年間でないとできないのです。宮田光陵中学校では、入学してくる新一年生に部活に入部することを勧めます。それは人間関係にしても、忍耐力についても大人になって振り返ったとき、大きな自信になることが多いからです。」

部活動を経験しているあなたは、どうでしょう？ 厳しい環境、苦しい場面を今でも覚えていませんか。さらに、年を重ねて同窓会などで再会しても、それまで何も接点がなくとも、部活動の話で一気につながるなどありませんか。大げさではなく、部活動での経験は一生の宝になることでしょう。運動部や吹奏楽部など部活動に共通していることは、基本的には毎日同じことを繰り返すことです。同じことを追求してやることは学校生活ではあまりないことです。部活動だからできることの一つなのかもしれません。

おにいちちゃんと先輩の違いが成長の証し

「小学校の人間関係には先輩、後輩というものはありません。それが、中学生になると小学校のとき

今回、定期演奏会に参加して現役の中学生と一緒に練習し、本番を迎えることができたことに感謝しています。演奏をしていて、自分自身の中学校生活の記憶や思い出が鮮やかによみがえっていききました。私たちも、このような演奏会に参加することで新しい人と出会いがあり、そしてつながりを広げることができました。それは仲間を増やしていく大きなきっかけになります。今後も地域から愛される楽団になるように活動を続けていきたいと思っています。毎週火曜日に、旧鞍手商業高等学校の校舎で練習していますので、興味がある人はぜひ見に来てみませんか。団員一同お待ちしております。



宮崎美由紀さん  
マリープラス・副団長

今回の定期演奏会の3部で社会人として参加できたことは、とても良い経験となりました。今、「マリープラス」という社会人の楽団で演奏しています。出身学校もさまざま、楽器歴もいろいろのメンバーが集まっているマリープラス。こうして社会人になっても活動できるのは、中学校、高校で吹奏楽に出会ったこと、そして音楽のすばらしさに気づいたことにあります。中には、子どもまつりなどの地域のイベントなどで演奏を聴かれたことがある人もいます。





広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

# Miyawaka Watching

## コンビニ強盗の対処法を指導

### ▶ コンビニ強盗想定、防犯訓練

市内でコンビニ強盗事件が3件発生し、うち2件が未解決という状況から、10月13日、福丸のコンビニエンスストアで、強盗事件を想定した防犯訓練を行いました。

署員が強盗犯に装い「金を出せ」と脅し、現金を奪いとって逃走。その後、どのような犯人だったか人相や着衣などを確認しました。対応した塩川善也さんは「防犯対策の再確認になりました」と訓練の成果を話してくれました。



## まさかの災害に備えるために

### ▶ 防災講演会

10月7日、マリーホール宮田で洪水や土石流を研究している工学博士橋本晴行さんをお招きし、防災講演会を行いました。

「まさかの災害に備えるためには—最近の豪雨災害を事例として—」と題し行われた防災講演会。7月末の豪雨で本市も大きな被害を受けたことから参加者の皆さんも関心が高い様子でした。橋本さんは「自分が住んでいる地域の危険度を再認識する必要があります。避難のタイミングも早めに、空振り覚悟で行動することをお勧めします。被災しないことが1番ですから」と、さまざまな事例を取り上げながら私たちにできることを話してくれました。



## 今年はTシャツだけではありません

### ▶ 黒丸自治会、若宮西小学校運動会応援

黒地に白い丸が描かれている目を引くデザインのTシャツ。若宮西小学校運動会の応援席の一角では、おそろいのTシャツを着た皆さんが児童に声援を送っています。

黒丸自治会では、地域をより一致団結して盛り上げたいという思いから、さまざまな取り組みを行っています。今回、運動会の応援に併せてTシャツやうちわ、横断幕を製作しました。

黒丸自治会の松田さんは「大人が地域で楽しんでいたら子どもたちも自然と地域に愛着を持つてくると思います。もっともっと盛り上げていきたいですね」と、郷土愛をはぐむ取り組みを進めています。



## 文化財に宿る宮若市らしさとは

### ▶ 文化振興シンポジウム

10月3日、マリーホール宮田で文化振興シンポジウムが行われました。文化財保護基本計画の策定が進んでいる中、宮若市にある文化財の今後のあり方について、パネルディスカッション形式で意見を



交わしました。「文化財をただ残すのではなく、どのように活用していくか課題です」など、今後活用していく意見も出ていました。また、同時開催として文化センターホワイエでは文化財のパネル展示も行われました。

## 届けたいのはふる里への思いです

### ▶ 笠松小学校花いっぱい運動

10月9日、笠松小学校6年生が有吉病院となびき苑に花をプレゼントしました。22人の児童が育てたのはサルビアとマリーゴールド。6月に種まきをして一つひとつ丁寧に育てたものです。

笠松地区をきれいにしたいという思から始まった今回の花いっぱい運動。1人1つのプランタを担当し、名前まで記載。担任の神谷聡先生は、「1人ひとりが責任をもって活動できたのではないかと思います」。

なびき苑の皆さんも「子どもたちが大切に育てたお花はたくさんの人の憩いの場になっています」と教えてくれました。



## 我が家の愛とる。

● 市内にお住まいで、満3歳までの宮若っ子を募集します。12月生まれで掲載を希望する人は11月11日までに本庁企画調整係、支所市民グループにお申し込みください。



あかま りゅうせい  
赤間 龍聖 ちゃん  
H 18年 11月 4日生  
(竹原)

りゅう君、3歳のお誕生日おめでとう。これから元気いっぱい大きくなってね。



あさだ りく  
浅田 凜仁 ちゃん  
H 18年 11月 6日生  
(磯光)

凜仁、お誕生日おめでとう！これからみんなを楽しませてね♡大好きだよ♡



えんどう けんしん  
遠藤 健心 ちゃん  
H 20年 11月 15日生  
(本城)

毎日明るく楽しい遠藤家！その秘訣はこのとびつきりの健ちゃんスマイル♡♡♡



おおの あやか  
大野 彩香 ちゃん  
H 19年 11月 9日生  
(龍徳)

2歳のお誕生日おめでとう。これからも2人仲良く優しい子に育ててね。じいじ、ばあば、これからもヨロシクね♡



おおの ともか  
大野 友香 ちゃん  
H 19年 11月 9日生  
(龍徳)

いつも元気いっぱいなおおの。とにかく元気一杯のあかね。これからは葉ちゃんとお仲良くね。



おのほら あかね  
小野原 茜音 ちゃん  
H 19年 11月 8日生  
(磯光)

2歳のお誕生日おめでとう。これからも2人仲良く優しい子に育ててね。とにかく元気一杯のあかね。これからは葉ちゃんとお仲良くね。



しおかわ けんしん  
塩川 兼紳 ちゃん  
H 19年 11月 20日生  
(金丸)

2歳のお誕生日おめでとう。けんしん兄ちゃんになったね。これからは葉月と仲良くね。



たかはら ほのか  
高原 和花 ちゃん  
H 19年 11月 28日生  
(龍徳)

2歳のお誕生日おめでとう♡たくさんごはんを食べて大きくなってね！



ながやす たくま  
永易 拓真 ちゃん  
H 19年 11月 11日生  
(本城)

わんぱく小僧も2歳！おめでとう♡これからも拓ちゃんの成長を楽しみにしています。



はちくぼ あおい  
八窪 蒼 ちゃん  
H 18年 11月 11日生  
(龍徳)

3歳のお誕生日おめでとう！これからも元気で笑顔いっぱいのお話でいてね。



ひさの りゅうのすけ  
久野 立昇介 ちゃん  
H 19年 11月 12日生  
(宮田)

りゅうくん、お誕生日おめでとう。元気いっぱいニコニコ笑顔でくすぐくすぐ育ってね。



ひだか はずき  
肥高 蓮己 ちゃん  
H 18年 11月 13日生  
(磯光)

3歳おめでとう。すっとう元気で妹の優しいはーくんできてね♡大好きだよ♡



もりた ひな  
森田 陽菜 ちゃん  
H 19年 11月 6日生  
(平)

2歳のお誕生日おめでとう。心の優しい子に育ってね。



みやわか M for More .Info

高額医療・高額介護合算療養制度

医療と介護保険の負担を軽減する制度です

●問い合わせ 本庁国保年金係 ☎ 32・4004

医療と介護の両方のサービスを利用している世帯の負担を軽減する制度、「高額医療・高額介護合算療養費制」が始まりました。



世帯内の国民健康保険加入者の全員が、平成20年4月から平成21年7月までに支払った国民健康保険と介護保険の自己負担額を合計し（高額療養費などの支給決定額を除きます）、算定基準額を超えた場合に、その超えた金額を支給します。

申請手続き 該当する人

基準額

Table with 3 columns: 負担区分, (国民健康保険+介護保険)世帯単位の算定基準額, 70歳未満の人, 70歳から74歳の人. Rows include 上位所得者, 一般, 低所得II, 低所得I.

みやわか M for More .Info

平成21年度秋季全国火災予防運動

いち早く逃げるために 住宅用火災警報器を設置しましょう

●問い合わせ 本庁防災安全係 ☎ 32・0511

悪質な訪問販売にご注意 住宅用火災警報器の設置



「消」 えるまで ゆっくり火の元にらめっ子。これは平成21年度全国統一防火標語です。

老朽化した 消火器の取扱い 腐食が進んだ消火器を操作したことになる、消火器の破裂事故が発生しています。

みやわか M for More .Info

受付期間を11月10日まで延長 図書館採用試験

●問い合わせ 本庁社会教育・公民館係 ☎ 32・0123

正誤表

Table with 2 columns: 10月広報に掲載した誤った内容, 正しい受験資格. Includes details about exam dates and eligibility criteria.

受験手続はお早めに 10月広報で誤った受験資格を掲載したため、受付期間を延長します。

申し込み期間の延長について



申し込み受付期間を延長しています。 10月30日 11月10日まで



みやわか  
M for More .Info

国民健康保険

こんなときは、  
必ず14日以内に届出を

● 問い合わせ 本庁国保年金係 ☎ 32・4004

届け出の事例、必要なもの		必要なもの
加入するとき	ケース	必要なもの
	転入したとき	転出市町村の転出証明書、印かん
	職場の健康保険をやめたとき	健康保険等資格喪失証明書、印かん
	会社を退職して、他の健康保険に加入できないとき	健康保険等資格喪失証明書、印かん
やめるとき	生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書、印かん
	転出したとき	国保保険証、印かん
	職場で健康保険ができたとき	新しくできた職場の保険証、国保保険証、印かん
	生活保護を受け始めたとき	保護開始決定通知書、国保保険証、印かん

**国**民健康保険は、自営業や農業に従事している人、会社を退職した人など、他の健康保険に加入していない人を対象とした制度です。市内に住所がある人（市に外国人登録をして、一年以上在留資格がある人を含む）で、各職場の健康保険加入者や生活保護を受けている人以外は、必ず国民健康保険に加入しなければなりません。

国民健康保険に加入、脱退するときの届け出は法律により十四日以内となります。この届け出が遅れると、医療費が全額自己負担となったり、国民健康保険税がさかのぼって課税されることもあります。国民健康保険はみんなで税金を出し合い、支えあう制度です。円滑な運営ができるよう、納期限内の納税をお願いします。

地域イントラネット証明書の発行・窓口延長



みやわか  
M for More .Info

あなたの生活をより便利に  
郵便局などで証明書を発行しています

● 問い合わせ 本庁市民係 ☎ 32・0514  
本庁収納係 ☎ 32・1008

**近**くの郵便局などで証明書の発行などができたら便利だと思いませんか。市では、市内六カ所の施設で証明書の発行できるようにしています。市では、今後も地域イントラネットの光ファイバケーブルを活用し、住民サービスの向上に取り組みます。

● 発行証明書 ▼住民票の写し・住民票記載事項証明書▼印鑑登録証明書▼外国人登録原票記載事項証明書▼所得証明書▼課税証明書▼納税証明書▼軽自動車納税証明書▼公課証明書▼評価証明書

● 発行場所・時間 ▼磯光郵便局 午前9時から午後4時まで  
▼長井鶴郵便局 午前9時から午後4時まで  
▼吉川郵便局 午前9時から午後4時まで  
▼笠松郵便局 午前9時から午後4時まで  
▼直鞍農協日吉支所 午前9時から午後3時まで  
▼鞍手山口簡易郵便局 午前9時から午後4時まで

● 必要なもの ▼印かん▼本人確認のできる書類

運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード（顔写真付）、外国人登録証明書など▼手数料

● 発行は、申請者本人のものに限られます。代理人の請求はできませんのでご注意ください。

**木曜日は本庁市民係の窓口を延長します**

9月10日より、本庁市民係の窓口業務の延長を行っています。お仕事などで通常の開庁時間である午後5時15分までに来庁することができない人はぜひ、ご利用ください。

ただし、取り扱いて日と業務内容が限られています。詳しい取り扱い業務についてはお問い合わせください。

● 取扱日 毎週木曜日（祝日や年末年始の12月29日から1月3日までを除きます）

● 延長時間 午後5時15分から7時15分まで（二時間）

● 開庁対象窓口 本庁市民係（若宮総合支所では行いません）



みやわか  
M for More .Info

平成21年度パソコン講座

始めから丁寧に指導します  
ワード講座（中級程度）

● 問い合わせ 本庁社会教育公民館係 ☎ 32・0123

**今**月はパソコン講座第四弾としてワード講座（中級程度）の募集を行います。今年度最後の講座となります。参加を希望する人は、期限内にお申し込みください。

● 講座内容 ワードの初歩的な内容を理解している人で、今よりもステップアップしたい人内容を復習しながら、より便利な機能などを勉強します。

● 対象者 市内在住または在勤者で成人の人

● 受講料 二千円程度（テキスト代）

● 募集定員 各コース十九人（計三十八人）

※申し込み多数の場合は、抽選の上、決定させていただきます。また、申し込みが定員に満たない場合は講座を中止する場合があります。

● 申込方法 住所、名前、年齢、電話番号、希望コースなどを電話で申し込みください。

● 申込締切 11月20日 まで

エクセル講座内容					
対象者	対象者	コース	開催日	ところ	受講料
ワード講座（中級編）	ワードの初歩的な内容を理解している人で、今よりもステップアップしたい人	Aコース（昼間） 午後3時から5時まで	平成22年 1月19日 ㊟、21日 ㊟ 1月26日 ㊟、2月2日 ㊟	中央公民館 視聴覚室	2,100円程度 （テキスト代）
		Bコース（夜間） 午後7時から9時まで	2月4日 ㊟、9日 ㊟ 2月16日 ㊟		

※受講決定者には通知書を送付します。（抽選により落選となった場合も通知します）

第3期介護予防教室



みやわか  
M for More .Info

いつまでも自分らしく  
生きていくために

● 問い合わせ 本庁老人福祉係 ☎ 32・0515

とき	内容	時間・講師
12月18日 ㊟	「日常生活をいつまでも自分でできるようにがんばろう」 ・転ばない運動の方法を身に付けよう ・筋力をつけて強い体をつくろう	午後2時から 3時30分まで
平成22年1月8日 ㊟		
15日 ㊟		
22日 ㊟	「元気で長生きの食事」 ・高齢期に必要な栄養素とは？ ・食べる楽しみを身に付けよう	講師 ・健康運動指導士 ・管理栄養士 ・歯科衛生士
29日 ㊟		
2月5日 ㊟		
12日 ㊟	「いつまでもおいしく楽しく食べるために」 ・健康に過ごすための歯の手入れ ・お口の中を清潔に ・お口の体操	講師 ・健康運動指導士 ・管理栄養士 ・歯科衛生士
19日 ㊟		
26日 ㊟		
3月5日 ㊟		
12日 ㊟		
19日 ㊟		

**高**齢者人口の増加に伴い、介護保険制度の介護サービスを利用する人が増えていきます。また、介護は必要ないけれど、生活機能が低下してきた介護予備軍の人も急増しています。このことからできるだけ自立し、いきいきと生活することができるよう、介護予防教室を行います。

● 対象者 ▼市内在住の65歳以上の人（要支援・要介護認定を受けてない人）  
▼介護予防の手伝いをしたい人

● 費用 無料

● 送迎 幹線道路を中心に送迎します。こちらから確認のご連絡をお願いします。

● 申込締切 11月20日 ㊟

● 定員 二十人  
※定員になり次第締めきります。

● ところ 保健センターパレット

● たい人 ※全十二回の教室に参加できる見込みがある人で、今年度の介護予防教室に参加していない人が、昨年度の教室に一回だけ参加した人



## 総合健診【特定健診・がん検診】

"General medical examination"

種類	対象者	検診料	
特定健診	40歳から74歳までの宮若市国民健康保険加入者	500円	
健康診断	18歳から39歳までの男女及び、 40歳以上で医療保険未加入者	500円	生活保護受給者は無料です
肝炎ウイルス検査	40歳以上の男女（過去に当該検査を受けたことがない人）	700円	生活保護受給者、 非課税世帯、 70歳以上は無料です
胃がん検診	18歳以上の男女	500円	
大腸がん検診		300円	
肺がん検診		100円	
子宮がん検診	18歳以上の女性	400円	
乳がん検診	18歳以上の女性（視触診のみ）	100円	
	40歳以上の女性（視触診とマンモグラフィ）	500円	

**日** 本人の3大死因は、がん、心臓病、脳卒中です。これらの病気の発症には生活習慣が深く関係していることから生活習慣病と言われています。

生活習慣を改善することによって、病気の発症・進行を予防することができます。生活習慣病の予防・早期発見のためには年に1回は必ず健康診断を受けるこ

とが有効です。

市では、この特定健診とがん検診を1日で受診できるようにした「総合健診」を行います。これを機会に、自分の健康を過信せず、定期的に健診を受診しましょう。

●とき 12月8日(金)・9日(土)、受付は午前9時から10時30分まで

- ところ 保健センターパレット
- 申込期間 11月2日(木)から13日(金)まで
- ※ 健診の年齢基準は特定健診を除いて、平成22年3月31日現在とします
- 申込み・問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000、FAX 52・1660

### 親子で学ぶ すこやか食育教室



親子で料理を作りながら、幼児期からの食生活を学ぶ教室です。

幼い時期から食に接することで、食べ物大切さを体験するよい機会となります。教室に参加するためには予約が必要となります。(託児もありますので、必要な人は予約時にお申し込みください)

●とき 11月19日(金)、午前10時から午後1時まで  
●ところ 保健センターパ

- レット
- 対象者 就学前の幼児と保護者
  - 申込締切 11月12日(木)まで
  - ※ 定員(10組程度)になり次第締め切ります。
  - 申込み・問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000



## 宮若市スポーツフェスタ

10月18日/日曜日/西鞍の丘総合運動公園

秋晴れが広がる10月18日、第4回宮若市スポーツフェスタが行われました。18の公民館に3つの企業、婦人会や身体障害者福祉協会など970人が参加した今回のスポーツフェスタ。皆さんの奮闘ぶりにカメラを向けてみました。



### Throw【投げる】

身体障害者福祉協会が参加した「ボウリング」。スポーツフェスタには健常者だけでなく、多くの人が参加できる競技を用意しました。

### Compet【競う】



今年からはスポーツ少年団の紹介も行われました。12チームが参加した「スポーツ少年団クラブリレー」では白熱する展開に声援が飛びました。



### Shot【打つ】

トラック競技を強化した今回のスポーツフェスタ。「ホールインワンを狙え」も今回新しくできた競技の1つです。

### Run【走る】



「職場対抗リレー」では直鞍広域消防が優勝。市役所野球部はあと一歩及びませんでした。

### Jump【跳ぶ】



「みんなでジャンプ」ではなかなか跳べないチームも。龍徳チームもがんばりました。

### Smile【笑顔】



「ちびっこも走ります」では4歳から6歳までの幼児が全速力でかけっこを披露してくれました。



婦人会による「マスゲーム」。息のあった踊りを披露しました。

こどもの「おいしい!」を育てる  
浜 美枝著、すばる舎



食べる事は子どもにとってとても大切なこと。食を通して、子どもの心と体にたっぷりの栄養を与えてあげてください。

55歳からの夫婦の食育  
若村育子著、山海堂



50代の人の中では食の担当は女性、という人が多いのでは?これからは夫婦で食を楽しんでみるのはどうでしょう?

服部幸應の「食のはじめて物語」  
服部幸應監修・FM NACK5編、講談社



私たちがよく口にする人気のメニューや外食はいつから食べられるようになったの?食のはじめにもどってみましょう。

## New Books Coming up

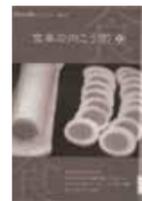
7月に宮若市では食の大切さを伝える内田美智子さんの講演会を行いました。とても好評だったようです。そこで、今回は「食を考える」というテーマで本を集めてみました。食べるということをもう一度、考えてみませんか?

食べ物日記 鬼平誕生のころ  
池波正太郎著、文藝春秋



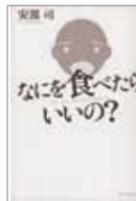
『鬼平犯科帳』の連載がスタートしたころの、1年間の食日記をまるごと公開。ぜひ読んで味わってみてください。

食卓の向こう側2  
西日本新聞社「食くらし」取材班・西日本新聞社



多様な食品加工物があふれる中、あなたはこれらの食べ物がどのようにしてつくられているのかご存知ですか。

なにを食べたらいいの?  
安部 司著、新潮社



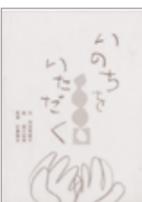
コンビニやスーパー、ファミレスやファーストフード。あらゆる所で食品に入れられる添加物。それはあなたの心と体を蝕んでいきます。

食料自給率がわかる事典  
深光 富士男著、PHP研究所



食料自給率が低下するとどうなるのか。子ども達が日本の食料事情を学ぶのに最適な本です。

いのちをいただく  
内田美智子著、西日本新聞社



食肉加工の話は、私たちが命を食べて生きていることを再認識させてくれます。内田さんの講演後、反響が大きかった本です。

希望をはぐくむ日々の食卓  
辰巳芳子編、PHP研究所



日々の「食」を大事にすること=家族への愛。そんな辰巳さんの考え方がいっぱい詰まった本です。

\*表紙画像使用許諾済

●11月の休館日 2日、3日、9日、15日、23日、30日

子どもたちとの本の楽しみ方をよく知っているあなたには…

- 国際アンデルセン賞
- 日本絵本賞

など、児童書・絵本を対象とした賞がおすすめです。

どんな本でも読めてしまうオールマイティーなあなたには…

- 芥川賞
- 直木賞
- 吉川英治文学賞

など、純文学から大衆文学まで。まずは有名な文学賞から読んでみてはどうでしょう。

何を読もうか?&いつも迷ってしまうあなたには…

- 本屋大賞

現役書店員による投票で最もおもしろい本を決める賞です。1位から10位の作品が発表されます。

いつも読むジャンルが決まっているあなたには…

- 日本ファンタジーノベル大賞
- 日本ミステリー大賞

など、特定のジャンルから選ばれる文学賞がおすすめです。

← A  
← B

子どもと一緒に本を楽しみたい  
A はい  
B いいえ

最初に行くのはどっち?  
A 児童室  
B 一般室

どんな本が人気があるのか気になる?  
A はい  
B いいえ

本に付いているポップが気になる?  
A はい  
B いいえ

好きな本のジャンルがある?  
A はい  
B いいえ

Start  
読みたい本を探すのはどこ?  
A 図書館  
B 書店

### 12月のおはなし会

- とき 12月12日(日)、午後2時から
  - ところ 中央公民館児童室
- ※ ボランティアグループによるクリスマス会を行います。読み聞かせやパネルシアターなど楽しいお話をたくさん用意しています。皆さんのお越しをお待ちしています。

図書室ではこれらの受賞作はもちろん、以前の作品もさかのぼって読むことができますので、気軽にお尋ねください。

## Hello, Library

### 文学に触れてみる

と雪」北村薫著、本屋大賞「告白」湊かなえ著などが発表されています。

10月27日から11月9日までは読書週間です。そこで、今回はさまざまな文学賞をご紹介します。いつも本を選ぶのに迷ってしまうという人はぜひ、上のチャート図を参考にお気に入りの一冊を見つけてください。あなたはどの文学賞になりましたか。

今年すでに芥川賞「終の住処」磯崎憲一郎著、直木賞「驚き」...



**講座**  
Lecture information

**宮若市青少年健全育成事業  
少年の主張大会**



市内の小学生、中学生が日ごろの思いを作文にして発表します。子どもたちの思いに耳を傾けてみませんか。

- とき 11月8日(日)午後1時から
- ところ マリーホール宮田
- 入場料 無料
- 問い合わせ 本庁社会教育・公民館係 ☎32・0123

**宮若市食進会  
親子料理教室**

今回は「牛乳を活用した親子料理教室」です。

- とき 11月29日(日)、午前9時30分受付、10時開始
- ところ 保健センターパレット
- 対象 小学生、中学生親子
- 講師 小田明子さん(管理栄養士)
- 申込締切 11月20日(金)まで
- 申込み・問い合わせ 宮若市食進会金川 ☎33・2147、保健センターパレット ☎55・6000

**オストメイトのための  
医療講演会**

人工肛門や人工膀胱について学ぶ健康教室です。希望者には個人指導も行います。

- とき 12月13日(日)、午後1時から4時まで
- ところ サンアビリティーズいづか
- テーマ 冬場のストーマケア
- 講師 石井美紀子さん(福岡赤十字病院WOC認定看護師)
- 参加費 無料
- 問い合わせ (社)日本オストミー協会福岡県支部筑豊分会分会梅木 ☎090・3075・9535

**子育てほっとひといき講座  
受講生募集**

子育てに追われる毎日、「自分のための時間」を楽しみませんか。

- 講座・とき ▷子育てに生かす交流分析=12月3日(日)、午前10時30分から正午まで  
▷みそ作り=平成22年1月28日(日)、午前10時30分から午後1時まで  
▷体操=2月4日(日)、午前10時30分から正午まで  
▷食育・料理=3月4日(日)、午前10時30分から午後1時まで
- ところ 笠松研修センター
- 対象 市内在住の乳幼児を持つ保護者(定員は20人)
- 参加費 1,300円(材料費として) 託児は無料
- 申込締切 11月20日(金)まで
- 問い合わせ 本庁社会教育・公民館係 ☎32・0123

**その他**  
others information

**包括型地域生活支援を  
学んでみませんか**

ACTプログラムという言葉に耳にしたことはありませんか。ACTとは統合失調症を中心として重い精神障害者に対して、精神医療と福祉の専門家や当事者スタッフからなる多職種チームを指します。24時間365日、訪問によるサービス提供を行うことで地域生活を援助する方法です。

- とき 11月18日(日)、午後1時30分から3時30分まで
- ところ 直方市役所
- 内容 ▷第1部=DVD視聴「ACTは地域精神医療を変えるか」▷第2部=講演「ACTへつなぐ」~訪問による医療・福祉の現状の取り組み~、葉室智隆さん(中村病院精神保健福祉士)
- 参加費 無料(申込み不要)
- 問い合わせ なおみの会 ☎32・3211

**平成21年度版  
子育て応援特別手当の  
執行停止**

広報みやわか9月、10月号でお伝えしていました子育て応援特別手当は国の補正予算が凍結したことから、厚生労働省から事業を行わないという通知がありました。

- すでに事前申請(DV被害者)をしている人には、個別に通知します。
- 問い合わせ 本庁児童母子福祉係 ☎32・0517

**あなたの連絡が  
子どもを守る大きな1歩です  
11月は児童虐待防止推進月間**

虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときは「あなた」の連絡が、子どもを守る大きな一歩となります。

- 児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570・064・000 (PHSや一部のIP電話からはつながりません) ※最寄りの児童相談所は厚生労働省ホームページでご確認ください。
- 宮若市家庭児童相談室 ☎32・0570 (午前9時から午後4時30分まで、土・日曜日、祝日、年末年始除く)
- 問い合わせ 本庁児童母子福祉係 ☎32・0517

**11月11日は介護の日  
福岡県介護の日のつどい**

介護に対する理解と認識を深めていただくためにイベントを行います。

- とき 11月9日(日)、午後1時から
- ところ ▷式典・記念講演=西鉄ホール▷イベントコーナー=福岡三越入口前「ライオン広場」
- 講演 「介護現場におけるコミュニケーションを考える」
- 講師 林田スマさん
- ※福岡市消防局音楽隊による「いのちの救命コンサート」や各種相談、介護や健康に関する展示を行います。
- 問い合わせ 福岡県介護保険課企画財政係 ☎092・643・3321

**11月15日は、  
市内一斉空き缶回収運動の日**

不法投棄防止の啓発、監視の活動を行っているにもかかわらず、空き缶などのポイ捨ては後を絶ちません。

このような行為は法律により罰せられます。宮若市環境衛生連合会や宮若市では、「自分たちの地域は、自分たちの手で美しくしよう!」をテーマに、地域環境美化の意識を高めるため、一斉清掃を行います。

- 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎32・0516

**人権・障がい者週間  
宮若市ふれあいの集い**

市と社会福祉協議会が共催で、人権意識の向上を図るため、「人権・障がい者週間、宮若市ふれあいの集い」を行います。

- とき 12月6日(日)、午前9時開場
- ところ 宮田文化センター
- 内容 ▷午前9時30分=親子ふれあい映画▷正午から=ふれあいステージ▷午後1時から=人権作文発表、人権講演会(猿渡直美さん)
- ※マリーホール駐車場で、チャリティバザーや模擬店、作品展示などがあります。
- 問い合わせ 本庁人権推進係 ☎32・0517、宮若市社会福祉協議会 ☎32・0335

**もう一度生きる命があります  
子犬の譲渡会**

譲渡は事前講習会を受講した人に限ります。犬の頭数などで抽選となる場合があります。

- ▶事前講習会
- とき 11月11日(日)▷受付=午後1時から1時30分まで▷講習=1時30分から3時30分まで▷適正飼養カウンセリング=3時30分から
- ところ 飯塚総合庁舎
- ▶譲渡会
- 事前講習会の受講証明が必要です。
- とき 11月18日(日)▷受付=午後1時から1時30分まで▷講習・譲渡会=1時30分から3時30分まで
- ところ 飯塚総合庁舎別棟
- 申込み・問い合わせ 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 ☎0948・21・4973

**教育力向上  
福岡県民フォーラム**

福岡県では、県民一人ひとりの教育力向上に取り組んでいます。今回、次のとおりフォーラムを行います。宮若市からは、宮田光陵中学校3年生の荒川智春さんが代表として出場します。

- とき 11月23日(日)、午後1時から
- ところ 北九州芸術劇場
- 問い合わせ 福岡県教育庁教育力向上対策室 ☎092・643・3882

**幼児安全法の講習会を行います**

- 問い合わせ 子育て支援センター ☎32・1319

とき	内容(午前10時から)
12月19日(日)	クリスマス会
平成22年1月23日(日)	正月遊び
2月27日(日)	おひなさま作り

- 12月以降のイベント予定
- 子育て支援センターでは、毎月1回、親子で一緒に遊んだり講演会を行っています。今月は子どもに起こりやすい事故に対する手当てや家庭内での看病の方法などの講習会です。参加を希望する人は予約が必要となります。託児所も準備しています。
- とき 11月17日(日)、午前10時から正午まで(受け付けは9時40分から)
- ところ マリーホール宮田
- 内容 幼児安全法の講習会(実技指導があります。動きやすい服装でお越しください)
- ※お子さんの着替え、オムツ、ミルク、昼食などは各自で準備してください。

**12月** 保健行事カレンダー

- 1日(火) : 4カ月児健診  
受付は午後0時45分~1時  
保健センターパレット
- 2日(水) : すくすく相談  
午前10時~11時  
保健センターパレット
- 3日(木) : にこにこ運動教室  
体力測定コース(要予約)  
午前10時~正午  
健康運動コース  
午後1時~2時  
保健センターパレット
- 8日(火) : 総合健診
- 9日(水) : 午前9時~10時30分  
保健センターパレット
- 10日(木) : 3歳児健診  
受付は午後0時45分~1時15分  
保健センターパレット
- 11日(金) : 離乳食教室(前期・要予約)  
午前10時~11時30分  
保健センターパレット
- 14日(月) : ベビーマッサージ教室(要予約)  
午前10時~10時50分  
午前11時~11時50分  
保健センターパレット  
: 献血  
午前9時30分~午後3時30分  
本庁情報公開室
- 15日(火) : 7・12カ月児健診  
受付は午後1時~1時30分  
保健センターパレット
- 16日(水) : かみかみ教室  
午前10時~11時30分  
保健センターパレット  
: 健診結果説明会(11月実施分)  
午後4時~6時30分  
保健センターパレット
- 17日(木) : 健診結果説明会(11月実施分)  
午前10時~11時30分  
保健センターパレット  
: にこにこ運動教室  
健康運動コース  
午後1時~2時  
体力測定コース(要予約)  
午後6時~8時  
保健センターパレット

## 納期 tax・premium information

### 今月の納期（11月）

- 国民健康保険税 普通徴収 第8期
  - 後期高齢者医療保険料 普通徴収 第5期
  - 納期限 11月30日
  - 口座振替日 11月25日
- 納期限内に納付しないと、20日以内に督促状を発送します。その後の納付には100円の手数料が別途必要となります。
- また、納期限の翌日から期間に応じ、延滞金が発生します。（最初の1カ月は年利4.5%、以降14.6%）
- 問い合わせ 本庁収納係 ☎32・1008

### テーマは「IT化・国際化と税」

国税庁では、毎年11月11日から17日までを「税を考える週間」と定めています。税の意義や役割を考えると共に、税務行政の現状と取り組みを見つめます。

平成21年度は、「IT化・国際化と税」をテーマとして、国税庁ホームページで紹介しています。

また、本年度の重点広報項目である国税電子申告・納税システム（e-Tax）の情報を提供しています。

- 問い合わせ 国税庁 ☎03・3581・4161

### 事業者の皆さんが対象です 年末調整説明会

直方税務署では、事業者の皆さんを対象に、年末調整と法定調書の記載方法の説明会を行います。

本年度の年末調整関係用紙は、説明会前に皆さんに送付しますので、説明会当日にお持ちください。

- とき 11月20日 午後1時30分から
- ところ マリーホール宮田
- 問い合わせ 直方税務署法人課税部門 ☎22・0880

### 電話音声・FAXサービスは 11月30日で終了します

よくある税の質問にお答えする手段として利用していただきました、「タックスアンサー」の内、「電話音声・FAX」サービスは11月30日でサービスを終了することになりました。

なお、「インターネット（携帯サイト含む）」のタックスアンサーは、今後も充実していきます。

また、税に関する一般的な相談は、お近くの税務署に電話してください。音声案内に従い「1番」を選択すれば、国税庁の「電話相談センター」につながります。

- 問い合わせ 直方税務署 ☎22・0880

### 個人事業を 営んでいる皆さんへ

個人事業税の納税は、便利で安全な「口座振替」をご利用ください。（振替開始は、申出日の翌々月からです）

- 個人事業税 第2期
- 納期 11月30日
- 問い合わせ 福岡県飯塚・直方県税事務所課税第1課 ☎0948・23・4111

### お忘れなく 下水道受益者負担金



下水道供用開始区域の土地の所有者などに建設費の一部を受益者負担金として負担していただきます。

今回は第3期の納期となります。詳しい内容はお問い合わせください。

※ 受益者負担金とは … 下水道事業を円滑に進めていくため、実際に利益を受けている整備区域の皆さんに、建設費の一部として、一度限り負担していただくものです。

- 受益者負担金 第3期
- 納期限 11月30日
- 問い合わせ 本庁下水道課管理係 ☎32・3159

## 相談 consult information

### 行政書士による無料相談会

「住民の暮らしと財産」をテーマに相談に応じます。秘密は厳守します。

- とき 11月22日 午後1時から4時まで
- ところ 中央公民館第1会議室
- 問い合わせ アソシエイツ宮若 主宰華村公一事務所 ☎42・3955

### 11月12日から25日は 女性に対する暴力をなくす運動

身体的暴力だけでなく、怒鳴り、外出を制限することもDV（ドメスティックバイオレンス）にあたります。お悩みの人はご相談ください。

- 相談窓口 ☎092・711・9874
- 夜間・休日相談電話 ☎092・716・0424（夜間は午前0時まで）
- 問い合わせ 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 ☎22・4070

### 特設人権相談所を開設します

一般の法律問題など身の回りの相談に応じます。

- とき 12月9日 午前10時から午後3時まで
- ところ ▷宮田地区=マリーホール 宮田▷若宮地区=若宮総合支所
- 相談員 地元人権擁護委員、法務局職員
- 問い合わせ 福岡法務局直方支局 ☎22・1144

### 一人で悩まずご相談ください 労働問題相談会

解雇、賃金未払いなどの悩みを相談してみませんか。専門相談員が早期解決のお手伝いをします。

- とき 12月1日 午後1時から4時まで
- ところ 宮若市福祉事務所2階
- 問い合わせ 筑豊労働者支援事務所 ☎0948・22・1149

### 養育費の電話相談

母子家庭のお母さんや離婚協議中の人を対象に相談を受け付けます。

- 問い合わせ 福岡県母子家庭等就業・自立支援センター ☎092・584・3931

### 無料調停相談会

- とき 11月27日 午前10時から午後3時まで
- ところ 若宮商工会館
- 問い合わせ 直方調停協会 ☎22・0522

### ご利用ください 多重債務者無料相談

11月16日から20日までの間を「無料相談ウィーク」として、電話相談を開設します。

- とき 月曜日から金曜日まで、午前10時から午後4時30分まで
- 通常の相談窓口 直方弁護士センター ☎25・0636
- 相談・問い合わせ 県消費生活センター ☎092・632・1600

## 募集 invite information

### 第3回宮若市カローリング大会 出場チーム募集

- とき 12月6日 午前8時30分集合、9時開会式
- ところ 旧福岡県立鞍手商業高等学校体育館（会場が複数になる場合があります）
- 参加資格 市内在住、在勤の人
- チーム編成 1チーム3人、補欠1人とします（3人のうち大人が必ず1人以上入ること。補欠はいなくても構いません）
- 申込締切 11月20日 まで
- ※ 希望者には、申込用紙をFAXで送付します。（電話は不可）
- 申込み・問い合わせ 本庁スポーツ振興係 ☎32・0123

## NUMBER INFORMATION

数字で見る宮若市

- 9月30日が基準日

### 事故・犯罪

交通事故	件数	1月からの累計
件数	86件	799件
死者	0件	3件
負傷者	23件	212件
窃盗犯罪内容	件数	1月からの累計
車上ねらい	2件	51件
部品ねらい	1件	10件
乗り物盗	8件	42件
自販機ねらい	1件	11件
空き巣など	2件	31件

### 火災

火災種類	件数	1月からの累計
建物火災	0件	5件
その他火災	0件	13件
死者	0人	2人

### ごみ

種類	重さ
ごみ量	706,080 キロ
資源回収量	6,259 キロ
1人当たりのごみの量	22.6 キロ

※ ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので1人が1カ月に出すごみの量を24.3キロ以内にしようとするものです。

### 人の動き

人口	18人 減りました	(31,228人)
男性	9人 減りました	(14,775人)
女性	9人 減りました	(16,453人)
世帯数	1世帯 減りました	(13,010世帯)
高齢化率		27.6%
※ 高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です		
出生	30人	転入 90人
死亡	29人	転出 109人

### お住まいにお困りの人はお尋ねください 市営住宅空家入居者募集

- 申込み・問い合わせ 本庁住宅管理係 ☎32・0955

次のとおり市営住宅の入居者の募集を行います。

- とき 11月2日 13日 まで
- 申込書配布場所 本庁住宅管理係、支所市民グループ
- 募集団地 ▷勝負尻団地=1戸・単身可▷新笠松団地=1戸・単身可▷和の里団地=2戸▷あけぼの団地=2戸▷乙野団地=2戸・内1戸単身可
- ※ 募集団地や戸数は、災害発生などで変更になることがあります。
- 申込資格 ①=市内に居住または勤務場所がある人  
②=同居している親族がある人、同居しようとしている親族がある人。単身の場合は、①③④⑤⑥の条件を満たし、独立した生計を営むことのできる人。（常に介護を必要とする高齢者、身体

障害者であっても、居宅において必要な介護を受けられる人を含む）ただし、床面積44平方メートル以下の住宅に限る。

③=現に住宅に困っている人。

④=申込者と同居親族の総所得が月額15万8千円以下である人。申込者が老人などの場合、総所得が月額21万4千円以下の人（4月より収入月額が変更になっています。ご注意ください）。

⑤申込者及び同居親族が暴力団員でない方⑥過去に市営住宅に入居していた方は、不正な使用等（無断退去、家賃滞納等）をしたことがないこと。

- 公開抽選会 12月下旬（予定）

# きらびと

なびきっ子通学合宿  
実行委員会会長

才田弘明さん

「子どもたちは地域の中で育てよう」。このことを地域で実践できているのはどれくらいあるのでしょうか。地域のつながりが強い笠松地区では、福岡県からの依頼を受け、「通学合宿」を行いました。実行委員会を立ち上げ、三十人以上の皆さんが集まりました。このようなネットワークは他には少ないことでしょう。今回、通学合宿の実行委員長を務めた才田弘明さんに地域のつながりの強さと子どもとの関わりについて伺います。

教えるのではなく、  
サポートをしていくこと

会長の才田弘明さん。

福岡県では教育力向上を目指しさまざまな取り組みを行っています。その中で地域の取り組みとして「生活体験を豊かにする『通学合宿』に取り組み」という提言が行われました。今回、その取り組みを笠松小学校区の地域で行うようになったので

す。地域で組織を立ち上げ、一週間のプランを作り、受け入れ体制の準備を進めました。

「通学合宿の目的は親元を離れ共同生活することで、規則正しい生活をすることや協力することの大切さを理解することにあります。そのため、一日や二日では意味がありません。短い時間だと我慢することが出来るからです。子どもたちの本音が出てくるのは4日目から5日目ぐらい。もちろん問題が発生しますが、これはいい意味で出てきてほしいのです。逆に出てこないという意味がありません。もっと長い期間を通して合宿をするといいのかもしれません。私たちが大人の体力が持ちませんから」と笑い飛ばしながら話します。

才田さんは、仕事の傍ら、さまざまな取り組みを通して子どもたちと触れ合っています。「地域で子どもたちを育てるとよく言われることはありませんが、子どもたちに教えることなんて何もありません。私は子どもたちをサポートするだけです。特別な知識や技術をもっているわけはありませんが、これから日本を担う子どもたちの役に立てればいいなと思っただけです。今回、ここで通学合宿ができたのは、実践できる立派な施設があったこと。そしてなにより、サポートをしていただける皆さんがいることに

尽きます。そこには人と人とのつながりがあります。食事を作るという一つをとってみても、食進会の皆さんが栄養バランスを考えて子どもたちと一緒に調理していただけます。私だけの人間関係ではなく、かかわる皆さんそれぞれがつながりを広げてくれました。その甲斐があってこの短期間に三十人以上のサポーターを確保することができたのです」。

宮田西中学校のPTA会長も務める才田さん。今後やってみたいことはどんなことなのでしょう。

「子どもたちを集めてなんでもいから楽しいことをやっていけたらなと思います。私が尊敬している一人に市内で子どもたちと真っ正面から向かい合い、活動している奥藤稔さんという人がいます。そんな人のように年齢を重ねていけたらと考えます」。



才田弘明さん (さいたひろあき)

子どもたちを地域でサポートしていきたいと、通学合宿の実行委員会の会長として活動。以前より、青年の船などに乗船するなど子どもたちと触れ合ってきた。現在は宮田西中学校のPTA会長として活動しながら、幅広いネットワークを活用し、地域の活動を実践している。



食事や洗濯、日常生活のすべてを自分たちでやっていく通学合宿。学校生活を含め、常に友達と行動できるとあって、児童たちは何をやるにしても笑顔と笑い声が絶えません。

